

秋田南ロータリークラブ

国際ロータリー第2540地区 創立1980年3月8日

第1958 回例会 2023年8月17日

2023-2024年度 会長:北嶋 洋一 幹事:佐藤 守

プログラム

- ○閉門・開始
- 〇開会 点鐘
- ○黙想(15秒)
- ○ロータリーソング斉唱
- ○お客様のご紹介
- ○四つのテスト 心の唱和
- ○今月のお祝いのご紹介
- ○お食事
- ○会長の時間
- ○ロータリーニュース
- ○会務報告
- 〇出席報告
- ○ゲストスピーチ
- ○閉会•点鐘
- ○開門

出席報告

	会員数	35名
	出席数	17名
	出席率	54.28%

ロータリーン	ニュース	(円)	
	8/3投函額		今年度合計額
ニコニコ	5,000		45,000
財団	0		500

(6)ニコニコニュース

塚田貢才:8/12に南通築地の住宅で水害被害の災害ボランティアをしてきました。 早い復旧を祈ります。

加藤憲成:雄物川の花火が無事終わりました。

刀根 一:久しぶりに例会に出席でき、皆様の元気な顔を見れてにこにこです◎

北嶋洋一:お墓参りで彩雲を見ました。











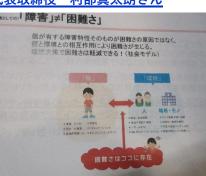


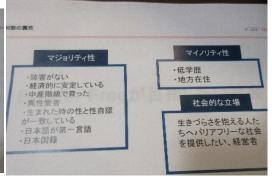




ゲストスピーチ (株)Barrier Free 代表取締役 利部真太朗さん

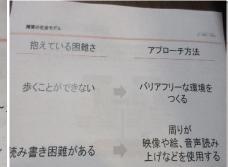
多様な属性・価値観を包摂している状態。 年齢、性別、人種、障害、経済状況などに よる差別・排除がなく 多様な人が生きやすい インクルーシブ(=包摂的)な社会





無意識に言ってしまう・やってしまうあるある

- •「この宿題、お母さんと一緒にやってね」
- •「彼氏いるの?」
- 「偏見ないから全然大丈夫!」
- 「日本語うまいね!」
- 「やっぱり血がつながっている人がいいよね~
- 「女の子ってやっぱり気が利くよね~」
- •名刺をみて態度が変わる
- ・女性の前にソフトドリンク、男性の前にビール



・インクルーシブな社会とは、属性による差別・排除のない社会

- ・個人の中に「障害」があるのではなく、環境との相互作用に「障害」 があると捉える。
- マジョリティ性のある側が特権に気づくことが大切
- 特権をもつ側がバイアスをもったまま意思決定をすることの危険性
- 無意識にバイアスを再生産してしまっている可能性がある
- 差別をしていないと思っていても、無意識にマイクロアグレッション してしまっている

国際ロータリー第2540地区HP https://rid2540akita.org/

【例会場】 秋田市中通1-3-5 秋田キャッスルホテル Tel018-834-1141

【事務局】 秋田市中通1-3-5 秋田キャッスルホテル Tel018-838-1764 FAX018-838-1765